

## 第5回高浜町総合計画町民ワーキング委員会 議事録

日程 令和2年3月4日(水)午後1時30分

会場 高浜町役場会議室1、2

### 1. 開会

#### ○欠席

- ・ 的場副委員長、今井委員、濱側委員

#### ○委員の変更

- ・ 内浦地区区長会役員変更に伴い、森下俊之委員が就任

#### ○委員長あいさつ

### 2. 議事

#### (1) 総合計画基本構想町民ワーキング委員会案について

事務局 資料1 総合計画基本構想町民ワーキング委員会案について

「まちやひとの姿」について概ねこの内容でよろしいか。キャッチフレーズについては、後ほどご意見を頂戴したい。

— 一同了承 —

委員 概ねまとまっていると思う。詳細については事務局で調整いただきたい。

事務局

「協働と行政経営について」概ねこの内容でよろしいでしょうか。

特に(2)協働のまちづくりについては、これまでの皆さんのご意見や活動を踏まえて記載させていただいた。

委員

P.4 前文に「私たちが共有すべき考えを示します」とあるが、「持続可能な行政経営」についても、住民が考えを共有すべきということか。

事務局

「持続可能な行政経営」は役場の内容が主となっているが、役場がどのような考えでまちづくりを進めていくのか、みなさんと共有したいと考えている。また、全文にはこの項で記載している内容を整理している。

委員

「協働のまちづくり」について公共共益的な活動の表現が固いように感じる。行政と住民がともに関わり合って取り組むことの趣旨だと思うが、全体が柔らかい文章の中で、ここだけ硬さを感じる。この表現が適切であればこのままで構わないがご検討いただきたい。

事務局

表現については、検討させていただく。

協働と行政経営については概ねこのような内容でよろしいでしょうか。

— 一同了承 —

#### (2) 基本構想「将来像(まちやひとの姿)について」

委員

資料2P.2「おたがいさま」の表現が気に入っている。今回のコロナウイルス関係でマスクの買い占めがおきているが、お互いさまの意識があればこのようなことは起こらないのでは。お互いに困っているときに助け合う、「おたがいさま」が大事だと思う。

委員 みんなが目標とするまちづくり、みんなが住みたいまちはどこも変わらない。他の市町との差別化の視点からいけば、今後 10 年間で高浜町が何を打ち出すのかが大切ではないだろうか。前回の将来像は外からの視点を重視して、「暮らしたい、働きたい、訪れたい」としていた。今回は、内向きの視点が良いと思う。この 3 案の中であれば、案 1 で、「誰もが」の表現を「みんなが」としてはどうか。

委員 前回は「暮らしたい、働きたい、訪れたい」という外からの視点であった。人口減少の中で重要なことであるが、今住んでいる私たちが暮らしよさを感じていること、愛着を感じていることを前面に出せるものが良いと思う。そういった点では案 1 がよいのでは。

委員 3 案ともこれまでの議論を踏まえて思いが含まれているので、どの言葉を選んでもよいと思う。

委員 「くるむ」という言葉は良いと思う。ゆっくりつつんでくれる、ぬくもりがあると感じる。この 3 案で選ぶのであれば、案 3 が良い。

委員 キャッチフレーズを作る際に音を揃えたらどうか。例えば、語尾の「あい」を 3 つならべる。「つながりあい、ささえあい」など。音を揃えると統一感がある。また、主役を「ヒーロー」にするなど変わったものがあってもよい。もう少し変わった視点があっても良いのでは。

委員 この 3 つから選ぶのであれば案 1 が良いのではないだろうか。

委員 今後 10 年を考えたときに、自然とともにある暮らしの表現はよい。

委員 「くるむ」という表現は良い。ただ、案 3 は少し、音、歯切れの良さがあると良い。「くるみあい」としてはどうか。

10 年後の将来像であることを踏まえると、大人目線も大事だが、今の小学校 2 年生が 18 歳になり多くの子たちが町をでていくことになる。その時に子どもらが覚えている、親しんでいてくれたら良い。子ども目線も大切かもしれない。

委員 案 1 はいいが、「誰もが主役」という点が気になる。誰しものが主役にならなくてもよい。サポートする人も大切である。

委員 言いやすい、覚えやすい言葉が並ぶのがよい。

委員 音に着目するのという意見は良い。自分は、高浜の自然は素晴らしいと思う。「自然とともにある暮らし」の表現は使いたい。また、このことが連想される言葉が含まれているとよい。

委員 「くるむ」という言葉が好きである。案 3 は簡潔で分かりやすく覚えやすい。

委員 案 1 でいいのではないか。ただ、キャッチフレーズは盛り込みすぎてしまっているように思う。若狭地方はみんな自然が豊かで、自然を押すと差別化できない。

浅野委員長 ご意見をきいたが、この 3 案から選ぶのであれば多数決を採ってはどうか

— 一同了承 —

・案 1 : 6 件、案 2 : 0 件、案 3 : 7 件

事務局 多数決の結果、案 3 を町民ワーキング案としてとりまとめをさせていただきたい。

— 一同了承 —

事務局 案 3 をキャッチフレーズとして、趣旨文は案 1 の内容やみなさんからのご意見を含め

て再調整させていただく。最終調整については委員長と事務局に一任いただきたい。

－ 一同了承 －

事務局

再調整した最終の町民ワーキング案は改めてお送りさせていただく。

それでは最後に委員長に一言お願いしたい。

浅野委員長

5回にわたって議論をいただいて案を取りまとめることができた。今後10年間使っていくことになる。これからもまちづくりにご協力をお願いしたい。

### 3. 閉会

事務局

総合計画のワーキング委員会は今回をもって終了となる。ご協力に感謝したい。

昨年10月から5回にわたり検討いただき、基本構想案を策定することができた。

この構想案は審議会で検討した後、議会で議決となる。

来年度、4月からは審議会と行政が中心になって基本計画の策定を進めていく。みなさんにワークで議論いただいた分野別のめざす姿を参考にさせていただく。